

# としょかんゆうびん 低学年向け 令和3年秋

相生市立図書館 0791-23-5151

## 10・11・12月の行事とカレンダー

### 10月

日	月	火	水	木	金	土
*	*	*	*	*	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31	*	*	*	*	*	*

### パネルシアター

10/17 (日)  
11:00~11:30  
「3つのお願い」ほか

### シネマサロン

10/30 (土)  
14:00~ (87分)  
「恐竜超伝説 劇場版  
ダーウィンが来た！」

### おはなし会

10/24 (日) 11:00~11:30  
えほん『しょうぼうじどうしゃじぶた』  
おはなし「絵姿女房」ほか



### 11月

日	月	火	水	木	金	土
*	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	*	*	*	*

### リコーダー

11/14 (日)  
11:00~11:30  
「そらいろ♪コンサート」

### シネマサロン

11/27 (土)  
14:00~ (107分)  
「アルプスの少女ハイジ」

### おはなし会

11/28 (日) 11:00~11:30  
えほん『すてきな三にんぐみ』  
おはなし「ちいちゃい、ちいちゃい」ほか



### 12月

日	月	火	水	木	金	土
*	*	*	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	*

### 人形劇

12/5 (日)  
11:00~11:30  
「ちいさな星の子と山ねこ」

### えいが会

12/25 (土)  
10:30~11:30  
「Donald Duck」  
「クリスマスのおくりもの」  
「マッチウリの少女」

### おはなし会

12/26 (日) 11:00~11:30  
えほん『しんせつなともだち』  
おはなし「山の上の火」ほか



■…お休み

※体調の悪い人は行事に参加できません。

開館時間…午前9時~午後7時

※行事に参加するときは、検温・手指の消毒・マスクの着用をお願いします。

## おすすめのエほん

### 『ハリネズミと金貨 ロシアのお話』

V. オルロフ・原作 田中潔・文 V. オリシヴァング・絵//偕成社//P

秋のある日、森の小道でハリネズミのおじいさんが一まいの金貨を見つけました。ハリネズミは、その金貨を冬ごもりのしたくにつかおうと思い、ほしキノコを売っているところをさがします。なかなか見つからずに歩いていると、リスが声をかけてきました。

### 『詩ってなあに？』 ミーシャ・アーチャー・作 石津ちひろ・訳//BL出版//Pーア

ある日、ダニエルは公園で詩のはっぴょう会のポスターを見つけます。詩ってなんだろうときもんに思っていると、頭の上から声がして、クモが詩について教えてくれました。ますます詩のことを知りたくなったダニエルは、ハイロリス、シマリス、カエル、カメ、コオロギ、フクロウにたずねてまわります。



### 『魔女たちのパーティー』

ロンゾ・アンダーソン・文 エイドリアン・アダムズ・絵 野口絵美・訳//徳間書店//Pーア

ハロウィーンの夜、ジャックがかそうパーティーにむかっていると、二人の魔女が月の前をよこぎりました。魔女をおいかけて森のなかへ入っていくと、そこにはたくさんのこおにたちがいました。少しすると、魔女とひとくいおにもやってきました。ジャックは木にかくれてようすを見ていましたが、あそんでいたひとくいおにの子どもに見つかってしまい…。

### 『エディのごちそうづくり』

サラ・ガーランド・作 まきふみえ・訳//福音館書店//Pーガ

午後2時、エディの家の電話が鳴りました。今日はおじいちゃんのおたんじょうび、6時にはじまるたんじょう会のかくにんの電話でした。すっかりわすれていたママは大あわて、エディと妹のリリーはじゅんびを手つだいます。

### 『クリスティーナとおおきなほこ』

パトリシア・リー・ゴーチ・作 ドリス・バーン・絵 おびかゆうこ・訳//偕成社//Pーゴ

クリスティーナは、いろいろなものをあつめていて、なかでもとくに、ほこをあつめるのがすきでした。ある日、クリスティーナの家には大きなれいぞうこがとどきます。クリスティーナは見たこともないおおきなほこにわくわく。その日の午後には、空になったほこでお父さんとおしろを作ります。数日間、おしろで楽しくあそんでいたクリスティーナでしたが…。

### 『とうだい』 斉藤倫・文 小池アミイゴ・絵//福音館書店//Pーサ

みさきに一本のとうだいが立ちました。夜になると、あかりをともしてまわりをてらします。できたばかりのとうだいが目にするのは、はじめてのものばかり。



ふゆ冬になると、わたりどりがやってきました。とうだいは、わたりどりからたびの話を聞かせてもらいます。

## 『だいすき、バードウォッチング』

サイモン・ジェームズ・作 小川仁央・訳//評論社//PーJ

ジェスのおじいちゃんはバードウォッチングがだいすきで、ジェスによく話を聞かせてくれます。ところがそれは、鳥とおじいちゃんがたがいにスケッチしあっていたとか、鳥がおじいちゃんの知らない鳥の名前をおしえてくれたなど、信じられないような話ばかり。ジェスは自分の目でたしかめようと、おじいちゃんとバードウォッチングに出かけます。

## 『ものぐさトミー』 ペーン・デュボア・文絵 松岡享子・訳//岩波書店//PーD

トミー・ナマケンボは、電気じかけの家にすんでいます。ベッドからおきあがるのも、おふろに入るのも、はをみがくのも、ふくをきるのも、ごはんを食べるのも、トミーは自分では何もするひつようがありませんでした。ところがある日、あらしが来て、トミーの家に電気をおくっていた電線が切れてしまいます。

## 『としょかんライオン』

ミシェル・ヌードセン・作 ケビン・ホークス・絵 福本友美子・訳//岩崎書店//Pーヌ

ある日、としょかにライオンがやってきました。ライオンはとしょかのなかを歩きまわり、おはなしの時間がはじまると、子どもたちといっしょにおはなしを聞きました。ところが、おはなしがおわると、ライオンは大きな声でほえ、その声を聞きつけたメリウェザーかんちょうがやってきます。



## 『いろいろへんないろのはじまり』

アーノルド・ローベル・作 まきたまつこ・訳//富山房//Pーロ

むかし、一人のまほうつかいがいました。そのとき、せかいには「いろ」というものがなく、すべてがはいいろか白か黒でできていました。まほうつかいはそんなせかいにうんざりしていました。ある日、まほうつかいはぐうぜん「あおいろ」を生み出します。せかいじゅうがあおいろにかわり、はじめはそのながめにまんぞくしていたまほうつかいでしたが…。

## おすすめのよみもの

### 『カイとティムよるのぼうけん』 石井睦美・作 ささめやゆき・絵//アリス館//91ーI

カイくんは、6さいになったばかりのきょうりゅうのすきな男の子です。たんじょうびの夜、カイくんは今日からひとりでねるとお父さんとお母さんにせんげんしました。ところが、お母さんが出て行き、へやにひとりきりになったカイくんは、だんだんと心細くなってしまいます。ベッドのなかでねむれずにいると、どこからか声が聞こえてきて…。

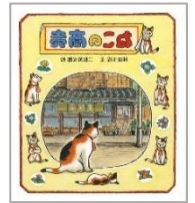
## 『しぶがきほしがきあまいかき』 石川えりこ・作絵//福音館書店//91-イ

ちえちゃんの家のにわには、かきの木があります。秋、たくさんのみがまっかになり、みんなでかきとりをすることに。ちえちゃんはおにいちゃんのまねをして木にのぼり、そのままかきをがぶりと食べました。ところが、そのかきは今まで食べたことのないしぶーいあじでした。ちえちゃんはおばあちゃんに教えてもらいながら、しぶがきにまほうをかけます。



## 『ねこの商売』 林原玉枝・文 二俣英五郎・絵//福音館書店//91-ハ

あるところに、幸福堂というおまんじゅうやさんがありました。朝、店のしゅじんがそうじをしていると、近くのでんしんばしらに「ねこのておかしします」と大きく書かれたはり紙がはってあることに気がつきます。近づいて読んでみると、「商売繁盛のお役にたちます」という文字が。おきゃくさんが少なくてこまっていたしゅじんは、思いきって書いてあるばんごうに電話をかけてみますが…。



## 『おばあちゃんのわすれもの』

森山京・作 100% ORANGE・絵//のら書店//91-モ

トンタは、おばあちゃんがまちのびょういんへ行くのについていきました。おばあちゃんは、びょういんがおわったあと、いろいろなお店によりみちをします。ようふくやさんやめがねやさん、そしていつもかならずきっさてんに入ります。トンタはアイスを食べるのを楽しみにして、今日はチョコレート・パフェを食べました。ふたりは家に帰ろうと、バスのりばにやってきましたが、そのときおばあちゃんがつえをもっていないことに気がつきます。

## 『とうふやのかんこちゃん』 吉田道子・作 小林系・絵//福音館書店//91-ヨ

とんがり山のふもとに、おとうふやさんがありました。今年の春、かんこちゃんのお父さんがはじめたお店です。お父さんは毎日朝早くからとうふを作っていましたが、なかなかまんぞくのできるあじになりません。ある日曜日のひるさがり、かんこちゃんがお父さんとひるねをしていると、店の方から声が聞こえてきました。そこには二ひきのキツネが立っていて…。



## 『チャールズのおはなし』

ルース・エインズワース・作 菊池恭子・絵 上条由美子・訳//福音館書店//93-エ

チャールズは、いろいろなものをあつめるのがすきで、いつもふくやズボンのポケットをいっぱいにしています。そんなすがたを見て、おばあちゃんが「なんでもぶくろ」を作ってくれました。さっそくチャールズは、そのぶくろをまつぼっくりでいっぱいにしてしまいます。そんなにあつめてどうするのかとみんなに聞かれるチャールズでしたが…。

12のみじかいおはなしが入っています。